

Tsugaru-Jamisen and the Yoshida Brothers  
(津軽三味線と吉田兄弟)

P29

2000年7月8日に、若者や老人の多くの聴衆があるコンサート・ホールを埋め尽くした。

彼らは、吉田兄弟の津軽三味線を聞くために、そのホールへやって来たのだった。

【文章構造:不定詞の副詞的用法】

[to+動詞の原形] = 「～するために」

They came to the hall to listen to the Yoshida Brother's tsugaru-jamisen.

兄弟は着物を着てステージに現れ、観客に向かってお辞儀をした。

しかし、彼らが演奏を始めると、皆は驚いた。

【文章構造:不定詞の名詞的用法】

[to+動詞の原形] = 「～すること」 ※名詞と同じ働き

[ But, ]

when they started to play, every one was surprised.

(S) (V) (O)

普通、三味線の演奏者は演奏中に体を動かさない。

吉田兄弟は、音楽に合わせて体を動かしたのであった。

それでも、彼らの音楽には伝統的な質があった。

「あなたたちの音は完璧です。」と誰かがコンサートの後に言った。

「ありがとう、でも穆たちは、決して僕らの音が完璧だと思いません。」と弟は答えた。

「僕たちは、津軽三味線の心にたどり着くために、多くのことをやらなければなりません。」

【文章構造:不定詞の形容詞的用法】

[名詞 + (to + 動詞の原形) = 「～すべき(名詞)」

We (still) have a lot of things (to do) to reach the heart of the tsugaru-jamisen

⇒「～するために」[不定詞の副詞的用法]

【WORDS】

2000=two thousand

a large audience of young and old [熟語]

audience

[名詞]

stage

[名詞]

若い人から年配の人まで

多くの聴衆

聴衆

舞台